



令和3年度 5月号 (4月30日発行)

全児童配布

児童数488名

五常小学校だより

五常小 ブログ↓



校章は「ききょう」の花で、五枚の花弁が校訓の五常「仁・義・礼・智・信」を表しています。

住所 枚方市香里ヶ丘6-9 TEL 050-7102-9020

発行責任者 校長 榊 正文

緊急事態宣言下の教育活動と学校生活

感染が急拡大する中、児童の健康を最優先に考え、枚方市教育委員会の指示のもと、感染予防対策を徹底して参ります。同時に、できる限り「児童の学びを保障する」という枚方市教委の方針のもと、感染対策の徹底を前提に、教育活動は努力と工夫を重ね通常に近い形で実施いたします。



このような状況下、日々の学校の様子をできる限り詳しくお伝えするべく、「五常小ブログ」を充実させています。ぜひご覧ください。

(ほぼ、、毎日更新 上記QRコード又は【五常小 ブログ】で検索)

本年度の体制

全校児童488名 通常の学級16学級 支援学級なかよし6学級

お知らせが遅くなりました。今年度は、下記の体制で「チーム五常」として取り組みます。

校長 榊 正文	教頭 大寄 歩	教務主任 村上 和登
養護教諭 長瀬 杏菜	学校事務 垣東 絹代	少人数 未定
音楽専科 田中 貴子	なかよし応援 川島 弘美	
1の1 中島 麻里	1の2 北村 舞	1の3 ◎清水 範子
2の1 田中 敬菜	2の2 ◎押条 絵里	
3の1 中川 朋子	3の2 ◎久家 将太	3の3 加藤 千尋
4の1 元橋 志天	4の2 瀧澤 滢	4の3 ◎田上 奈実
5の1 宮崎 貴耶	5の2 渡邊 拳也	5の3 ◎沖 亜希子
6の1 山岡 弘実	6の2 ◎林 健太郎	
なかよし1 大岸 仁未	なかよし2 藤原 玲奈	なかよし3 一色 華子
なかよし4 ◎小川 恭子	なかよし5 藤尾 茂	なかよし6 伊藤 のり子
校務員 山口 孝一	心の教室相談員 佐渡 和代 (火)	初任者指導 川本 知子 (金)
看護師 福井 由美子 (月・金) 中村 尚美 (火・木) 寺本 江里 (水)		
JTE 樋口 由美子 (5・6年担当)	ICTサポート員 松岡 加代	
学校施設管理員 吉田 英二 松本 一志		
学校施設管理員 (臨時) 片岡 秀雄 鈴木 昭康 長崎 正明		

※◎は学年主任。なかよしの◎は支援教育コーディネーター。(なかよしの主任でもあります)

※少人数指導担当につきましては、配置が決定次第お知らせします。

本校の相談体制

本校では、下記の表のように相談体制をとっています。担任の先生とご相談されることが主となりますが、校内では以下の担当を配置しております。

相談	相談内容	担当
心の教室	教育相談全般	佐渡 和代 (火曜日のみ)
発達相談	発達に関する相談など	小川 恭子 (支援コーディネーター)
セクハラ相談	セクシュアルハラスメントに関する相談	長瀬 杏菜
いじめ・不登校に関する相談	いじめ・不登校に関する相談	林 健太郎

5月の行事予定※5/12(水)は、校内研修のため下校時刻が変更になりました。

	予定	保健関係	心の教室	下校時刻
1	土			
2	日			
3	月	憲法記念日		
4	火	みどりの日		
5	水	こどもの日		
6	木	朝読書		
7	金	振替①		
8	土			
9	日			
10	月	6年卒業アルバム個人写真撮影 委員会②		
11	火	心の教室	10-14時	
12	水	5時間授業	眼科検診 10時～ 検尿②	14:10頃下校
13	木	朝読書		
14	金	放課後自習教室		
15	土	土曜授業 (オンライン授業試行)		
16	日			
17	月	(土曜授業の)代休 振替②		
18	火	心の教室	10-14時	
19	水	児童集会 クラブ①		
20	木	朝読書	1・3年耳鼻科 13:15～	
21	金	放課後自習教室		
22	土			
23	日			
24	月		検尿③	
25	火	現金徴収日 心の教室	10-14時	
26	水			
27	木	全国学力調査、すくすくテスト (5,6年)		
28	金	放課後自習教室 6年芸術鑑賞		
29	土			
30	日			
31	月	4年パッカー車体験 (2,3限)		

【6月の主な予定】

2日：フリー参観 (2～5限) 8日：1年遠足 15日：4年遠足 18日：3年遠足
23日：研究授業 (4時間授業) →下校時刻にご注意ください。25日：2年遠足

学校経営の大きな軸 **スローガン** ～毎日楽しい学校～

☆本校の使命 目標

「児童が毎日安心して楽しく通える安全な学校づくり」
「児童の確かな学力の育成、学力向上」

1 安全安心な学校づくり

- コロナ感染防止の徹底 感染後の学びの保障
- 人権尊重 イジメ未然防止
- 不登校問題の進展（登校再開だけでなく、幅広く「学力の保障」を探る）
- 事故、ケガ、病気、災害等不測の事態への備え

2 確かな学力の育成、学力の向上

- Hirakata 授業スタンダードの徹底（授業改善）
- 主体的・対話的で深い学びの徹底（学習指導要領）
- ICTの活用（組織的に動く コロナ禍学びの保障）
- 英語4技能の習得（小学校卒業以降を見据える）
- 国語・算数の基礎・基本習得の徹底
- 人材育成 教職員が共に学び、共に成長する風土づくり

3 児童の学びを支える学校・職場づくり

- 保護者・地域社会に開かれた学校運営
- 児童の学びを支える健康な職場づくり
サービス規律の徹底 児童に向き合う時間を生み出す働き方改革

令和2年度 保護者アンケートに対するご回答

【保護者のご意見を傾聴する学校運営を心掛けて参ります】

- ※主なものを取り上げています。※同趣旨の質問をまとめています。
- ※検討中の項目や、方向性を示すにとどまるものがあります。
- ※個別事案等で個別回答が望ましいもの、すでに回答したものは除いています。

●**昨年の運動会は午前中開催だった。保護者・学校双方の負担軽減を目的に他の行事等含め昨年同等にし、その分授業を充実して欲しい。**

A→コロナの制約から変更したことを改めて精査し標準にすべきか検討して参ります。他方、学校行事等についてもっとあってもいいという方もおられます。子どもの成長を促すという目的を明確にし、行事等の精査、簡素化を進めていきたいと思えます。
授業の充実については、新学習指導要領とHirakata授業スタンダードに沿い、一昨年より学校全体で国語の研究と実践を行っております。今年度も本校の経営方針で重要項目に位置付けており、国語以外の科目においても研究成果を波及させるよう努めて参ります。

●**業務量を減らしたり外部へ委託するなどして、教員の負担を削減してほしい。そうすれば、児童に向き合う時間が増える。**

A→今年度も働き方改革を進めていきます。昨年は業務改善推進校に選定され、業務アシスタントとともに改善を進めた結果、超過勤務が平均約2時間/月・人 削減されました。

●**副担任のようなものがあればよい。**

A→児童と担任の相性で、担任には言いにくいと感じる児童がいる可能性はあります。もとより学級の別なく学年・学校で情報の共有に努めていますので、どの教員に相談してもらうことは可能です。また、養護教諭や心の教室相談員など専門家にも随時相談していただくことができる体制にしています。今後も担任との関係に関わらず、児童と向き合えるようにして参ります。

●**授業は参観で見る程度なので普段の様子が分からずアンケート調査がきちんとした評価につながらないのではないか。**

A→いつでも学校にいらしてください。事前にお電話下さるとありがたく存じます。可能な限り対応させていただきます。

●**置き勉を可能にし、登下校の負担を軽減してほしい。**

A→積極的に推進するためカラーボックスを設置しました。児童の身体への負担の軽減を目的に、宿題や家庭学習とのバランスも考慮して学年ごとに統一して実施します。

●**共働き家庭のPTA活動参加を促進するために、ICT化してほしい。**

A→PTA役員に伝えて参ります。

●**タブレットになったことで、学校からの連絡（従来の手紙等）が確認しにくく、連絡帳より面倒が増えた。保護者のメールへ通知してほしい。**

●**子どもを1人で家に置いておけないので連絡帳による欠席連絡はやめてほしい。**

●**ICTを活用し、紙の配布を極力無くしてほしい。**

A→ご家庭のスマートフォン等からお子様のGoogleアカウントでクラスルームにアクセスしていただければ、通知機能を利用できます。緊急の場合は、ミルメールを活用いたします。
A→今後タブレットを使用した健康観察連絡を実施予定です。欠席連絡機能（理由記述含む）が利用できますが、当面は連絡帳を利用いただいても結構です。
A→5月号より学校・学年だよりを「五常小学校ブログ」に掲載するなどICTを活用し、極力紙配付をデジタルに置き換えていく方針です。今後徐々に紙での配付は減っていくと思えますが、情報周知をするために紙での配付が必要な場合もありますので、ご理解をお願いいたします。

●**タブレットドリルが使いにくい。**

A→タブレットドリルへのご意見は教育委員会で把握し東京書籍側と対話しています。今後も改善に役立てて参ります。また、4月から安価なタッチペンを学校から配付し活用しています。

●**トイレを清潔に、洋式にしてほしい。**

A→今年7月～10月ごろまでトイレ改修工事を行い、洋式・乾式トイレになります。男子用の小便器がなくなりすべて個室での利用になります。（学校で大便がしにくい、という声に応えたものです）改修後の清掃方法及びスリッパ等衛生面のありかたについては今後検討して参ります。

●**学級懇談では具体的に学級生活や先生がどう子どもに向き合っているか聞きたい。**

A→昨年度は参観、懇談が1回しか実施できませんでした。その中で担任の思い、学校での取組（コロナ対応含む）、授業内容等もお伝えしておりますが、様々な状況から十分ではなかったかもしれません。本件を全教職員に周知し、今年度参観・懇談前に懇談の内容について点検するよう指示して参ります。